



## 住みよい佐野市をめざして

# 小暮ひろし市議会報告 (第24号)

市議会議員 小暮 博志  
佐野市馬門町1597  
TEL・FAX (23) 8263  
携 帯 090-2679-3021  
kogure-hiroshi.com

### 第24号の 主な記事

- ・平成27年 佐野市成人式
- ・政友みらい行政視察
- ・平成26年度 中・小学校卒業式
- ・第1回 佐野市定例議会

### 平成27年 佐野市成人式 (1月11日)

佐野市では、1,134名が成人式を迎えられました。心よりお喜び申し上げます。

私は経済文教常任委員長として葛生会場に出席し、祝辞を述べさせて頂きました。本日の成人式を契機として、強い意志のもと、夢の実現のため、大いに前進していただくことを祈念しまして、祝辞と致しました。

(詳細は、小暮ホームページに掲載)

### 政友みらい行政視察 (2月18日～20日)

参加者：山菅直己, 篠原一世, 藤倉義雄, 大川圭吾, 井川克彦, 亀山春夫, 小暮ひろし 以上7名

#### 18日(水) 萩市「定住促進対策事業」について

10年前に7市町で合併して人口約53,700人の新「萩市」となり、面積は、佐野市の約2倍ほどあります。

萩市では、急速に進む人口減少に歯止めをかけるため、人材誘致、定住・交流を進め、地域活力の維持向上を図ることが緊急の課題と考え、平成18年度から、移住者の受入れを積極的に進めるための仕組みづくりを検討してきている。(10年で約10%位の人口減少が生じている。)

現在、空き家情報バンクを立ち上げ、使用されていない住宅等の情報提供を行っている。今までに、230件ほどの登録があり、121件ほどの成約ありとのことでした。

(参考になりました。)

#### 19日(木) 笠岡市『集落支援員』について

笠岡市は人口約52,000人であるが、約2,100人が7つの島に居住しており、7つの島の人口は、10年で約32%ほどが減少し、高齢化率も60%を超えている。

この様な中、交通体制、医療体制、高齢者福祉、教育、生活環境、文化や情報の課題を知りました。

### 平成26年度 中・小学校卒業式 (3月9日・19日)

界小学校の卒業式では、来賓祝辞を述べさせて頂きました。皆さんは、未来に続く長い滑走路の途中にいます。夢や希望を持って、一日一日を頑張ってください。

(詳細は、小暮ホームページに掲載)

### 第1回 佐野市定例議会

今回の第1回定例議会では、(1)から(2)の議案が提出され、全て可決されました。

- |                     |     |
|---------------------|-----|
| (1) 条例の改正・報告・補正予算等  | 56件 |
| (2) 平成27年度一般・特別会計予算 | 13件 |
| (3) 一般質問 (質問者16名)   |     |
| (4) 陳情              | 1件  |

#### (1) 条例の改正・報告・補正予算等 56件

- ・一般質問の仕方として、今までの一括質問一括答弁方式に一問一答方式が加わり、6月から実施されます。
- ・4月から、副市長に落合正氏と新たな飯塚久氏が就任致します。
- ・篤志者の意志により、佐野市トクフミ育英基金が制定されました。(基金額は、8,500万円)
- ・新庁舎の机、イス、収納庫、ロッカー等を5社が落札。予定価格3億2,328万円に対し、落札率80.6%。(現在あり、活用できるものは使うとのことでした。)

#### (2) 平成27年度一般・特別会計予算 13件

平成27年度の一般会計、特別会計、企業会計予算は、裏面の表の如くです。

一般会計は過去2番目の467億7,000万円となり、過去最大の前年より△39.6億円(△7.8%)の伸びであるが、本庁舎の建築関係の約△55億円が大きい。

予算変化の主な要因を、次頁に示します。

☆☆☆☆☆☆☆☆



ゴミの収集に参加

- ・高萩陸橋付近 (3月22日) (15袋)
- ・佐野中央ライオンズクラブ実施

## 平成27年度 一般・特別会計予算歳出状況 (△:マイナス)

	27年予算	対前年 予算比 (%)	対前年 予算増減額
一般会計 歳出 (百万円)	46,700	△ 7.8	△ 3,960
人件費	9,507	1.4	135
物件費	5,824	7.1	387
維持補修費	993	11.0	99
扶助費	9,284	6.2	544
補助費等(負担・交付金)	2,875	△ 11.2	△ 364
普通建設事業費	4,032	△ 56.9	△ 5,322
公債費	5,383	0.6	35
その他	8,803	6.4	527
特別会計 歳出 (百万円)	31,760	△ 3.9	△ 1,274
国民健康保険(事業)	15,444	10.4	1,451
国民健康保険(直営)	313	△ 2.6	△ 8
公共下水道	3,542	△ 5.0	△ 3,544
農業集落排水	172	3.3	6
自家用有償バス	178	28.9	40
介護保険(保険)	10,527	9.1	876
介護保険(介護)	67	42.9	20
後期高齢者	1,222	△ 1.3	△ 16
佐野田沼インター産業団地	126	△ 39.9	△ 84
西浦・黒袴第2工区産業団地	168	△ 7.9	△ 14
企業会計 支出 (百万円)	5,189	6.4	314
水道事業	4,149	16.8	596
病院事業	1,041	△ 21.3	△ 282
合計 (百万円)	83,650	△ 5.6	△ 4,920

## 〈一般会計〉

- 物件費：新庁舎の移転整備費 247百万円。
- 扶助費：こどもクラブ施設整備費 346百万円。  
特定保育施設等給付事業費の増 259百万円。
- 補助費等：子育て世帯臨時特例給付金の減100百万円。臨時福祉給付金の減 174百万円など。
- 普通建設事業費：新庁舎建設費の減 5,476百万円。

## 〈特別会計〉

- 国民健康保険(事業)：共同安定化事業拠出金の増 1,751百万円。(国の交付金の増額あり)
- 公共下水道：流域下水道施設費の減 4,441百万円。施設管理費の増 672百万円など。
- 介護保険(保険)：在宅・地域密着型・施設介護サービス給付費の増 755百万円。

## 〈企業会計〉

- 水道事業：拡張事業費の増 572百万円。  
(大橋町浄水場に滅菌装置設置等)
- 病院事業：医療維持特別交付金の減 80百万円。  
(交付金等としては、約480百万円。)

以上の予算審査が4日間開催され、要望書が市長に提出されました。(詳細は、小暮ホームページに掲載)



## (3) 一般質問 \*\* 小暮ひろし \*\*

## \*\* 新庁舎の状況について \*\*

## (質問)

- ① 新庁舎になった時、市民の窓口業務等において、どのような改善が考えられているか。
- ② 公用車の台数と駐車場の検討状況と、車と公用自転車の利用の見解は。

## (答弁)

- ① 一元的となり、利便性の向上、組織のスリム化、経費の削減や災害拠点の充実が期待される。又、迷わせない、待たせない効率的な窓口をめざしている。
- ② 145台ある公用車は10%位減るとされる。不足する駐車場については、民有地を考えている。又、自転車利用については、現在、南庁舎と東庁舎間で使用しており、今後とも活用を考えている。

## \*\* 定住自立圏に向けてについて \*\*

## (質問)

- ① 合計特殊出生率向上に対し、どのような考えを持って対応を進めようとしているのか。
- ② 30年後に佐野市の人口が推定されているように約25%低下し、財政力指数も0.35位に低下すると考えたとき、私達の生活にどんな影響が出ると思われるか。

## (答弁)

- ① 治療費補助、医療費補助や子育て支援をすすめ、安心して、出産、子育てができる環境の整備を推進し、出生率向上に努めて参りたい。
- ② 市独自で行う行政サービスの低下が見込まれる。平成27年度から進められる長期ビジョン佐野市総合戦略のなかで人口減少の対策を検討していく。

## (5) 陳情 1件

(不採択)：「労働者保護ルールの順守を求める意見書」の採択を求める陳情

\* 私は、公労使各10名からなる労働政策審議での審議内容の早期実現を期待し、不採択に賛成しました。